

2022年12月30日

各位

株式会社 三井住友銀行

粧美堂株式会社に「SMBCなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠）は、粧美堂株式会社（代表取締役：寺田 正秀）に対し、「SMBCなでしこ融資」を実施致しました。

「SMBCなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組み状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、粧美堂株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、粧美堂株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 2022年4月から、総合職・一般職・クリエイティブ職という職種の区分を廃止。正社員を全員総合職とし、本人の適性或希望に応じて仕事内容を変えられる制度を整備。
- ② 20時以降の残業と休日出勤を原則禁止とし、休日や20時から翌8時まで社外からリモートで会社のシステムへのアクセスを不可とすることで、長時間労働を抑制。
- ③ 総務人事部でメンター研修を受講した社員が窓口となって、キャリアに関する相談を受け付ける体制を整備し、若手のキャリア形成を支援。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、

『SHOBIDOは、女性社員活躍の推進に本気で取り組む』

性別や年齢に関係なく、強い思いとやる気を持った者が、活躍し評価される会社をめざすと宣言し、具体的な取り組みの進化に向けた目標として、

- ・女性社員の平均勤続年数を8年に伸ばす。（継続課題として取り組む）
- ・男性社員の育児のために休暇を取得する者を年1名以上(注:対象者がいる年)とする。
- ・管理職に占める女性割合を15%以上とする。
- ・係長級の役職者に占める女性割合を25%以上とする

とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMBC なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

(※) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上